



# 神奈川県議会議員 芥川かおる 県政レポート

# 絆

## ～平成29年度当初予算成立一般会計1兆9,402億余円～

神奈川県議会平成29年第一回定例会最終日の3月24日(金)、知事から提案がなされた諸議案など29年度当初予算の採決が行われ、賛成多数で可決、成立しました。平成29年度法人事業税においては、法人実効税率の引き下げの影響により28年度を下回る見通しであり、また、地方消費税においても減収が見込まれるなど、県税収入全体では前年度当初予算額を115億円下回る1兆2,432億円を見込んでいます。そのような厳しい財政状況の中、子ども・子育て支援や健康寿命延伸への取り組みなど、県民のすべてが笑顔で安心して暮らせる社会の実現を目指し、財政調整基金を178億円取り崩すなど必要な対応を図り、予算の編成がされました。厳しい財政状況ではありますが、行うべきことはしっかり前へと押し進めてまいります。

【会計別予算額】 (単位:百万円, %)

区分	平成29年度 当初予算額 A	平成28年度 当初予算額 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	伸率 A/B
一般会計	1,940,231 (2,011,778)	2,013,748	△73,517 (△1,969)	96.3 (99.9)
特別会計	1,225,784	1,247,787	△22,003	98.2
企業会計	108,663	108,298	364	100.3
総計	3,274,678	3,369,834	△95,155	97.2



## 安心して子育てのできる環境づくり



神奈川県では、県内どこでも『待機児童ゼロ』をめざして、29年度からいくつかの新事業がスタートします。そのひとつとして『年3回目の保育士試験』として、国家戦略特区を活用した県独自の地域限定保育士試験を実施し、県内の保育士確保を図ります。また、保育エキスパート等養成事業では、一定の経験を積んだ保育士等を対象に、アレルギー、虐待、乳児保育など各分野のスペシャリスト(保育エキスパート)等を養成し、保育の質の向上と就業継続の支援を図るなど、新たな取り組みが行われます。しかし重要なことは如何に皆様の生の声、現場の声を聴き、そのことを実現することがより待機児童解消への近道であると考えます。



- 【保育人材の確保】
- ・県独自保育試験の実施⇒ 約1,000人合格
  - ・保育エキスパート等の養成⇒ 約2,850人養成
  - ・子育て支援員の養成⇒ 約1,700人養成
  - ・放課後児童支援員の養成⇒ 約2,700人養成 etc

- 【「3歳の壁」の解消に向けて】
- ・地域型保育事業(0～2歳児対象)の卒園時の受け皿となる「連携施設」を確保するため、保育所・認定こども園に加え、新たに幼稚園にも対象を拡大し支援をすることで、「3歳の壁」の解消を図る。

## 待機児童解消に向けた 受け皿の確保

- ・「3歳の壁」の解消に向けた  
地域型保育事業連携対策事業の実施
- ・待機児童の8割を占める0～2歳児の受入促進に取り組む  
定年齢児受入対策緊急支援事業の実施





施工後

# 相模原二ツ塚線・大きく前進!

本市北側の都市計画道路相模原二ツ塚線は、小田急相模原への重要な通勤学路であり、一日を通して歩行者等の往来が多く、改良前は歩行者と車両が混在し大変危険な状況となっていました。そこで、座間市・大和市・相模原市が県に道路の改良をお願いし、これまで事業が進められてきました。その事業認可も平成30年3月31日までとなっており、残り一年をきりました。28年度においては地権者の方のご理解、ご協力をいただき、大きな進展があり、東海大学付属相模高等学校北側より、松ヶ枝町交差点手前までの整備がほぼ完了しました。しかし、一部の箇所では用地の取得ができていないことから、土木事務所、関係市、地元議員とがしっかりと連携を図り、地権者の皆様にもご理解を求め、事業完了に向けしっかりと取り組んでまいります。



未整備区間

交差点手前までの整備がほぼ完了しました。しかし、一部の箇所では用地の取得ができていないことから、土木事務所、関係市、地元議員とがしっかりと連携を図り、地権者の皆様にもご理解を求め、事業完了に向けしっかりと取り組んでまいります。

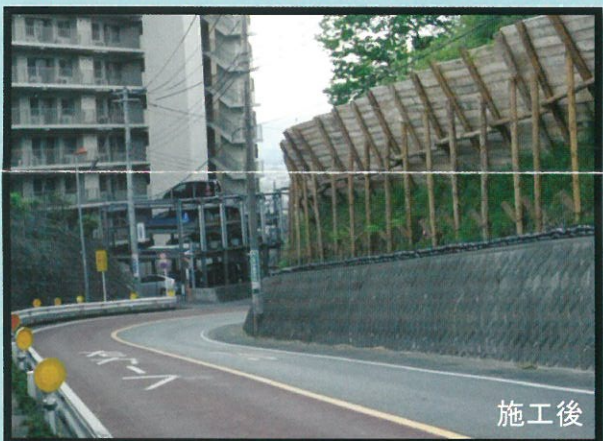
## 道路災害防除事業開始

### ～県道42号藤沢座間厚木線～

県道42号線は私が市議会議員時代から地元の方より、道路斜面が危険、歩道が狭いなどの声が寄せられており、県に要望を出しておりました。28年度に道路災害防除事業として予算化され、全長280mのうち、一部の区間の伐採、法面工が行われました。今後、3～4ヵ年で事業を進めていき、今年度も文化財の調査と28年度の続きとして小田急線踏切側に向けて、伐採、法面工が行われます。昨今、全国的にこれまで経験がないような風水害に見舞われていることから、1日も早く事業を完了させ、地元の皆さんが安心して過ごせるよう努めてまいります。

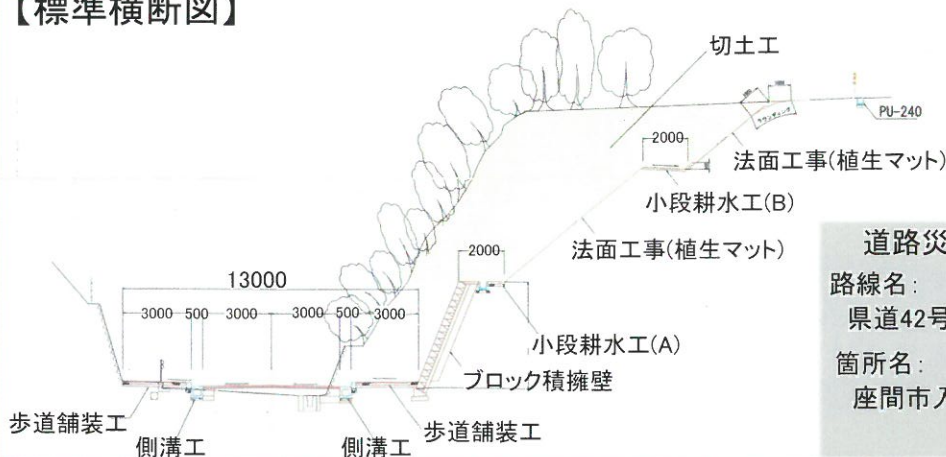


施工前



施工後

【標準横断図】



道路災害防除事業  
路線名：  
県道42号(藤沢座間厚木)  
箇所名：  
座間市入谷三丁目～  
四丁目地内

## 交通安全施設整備事業



施工後

28年度より道路利用者の交通安全を確保するため、著しく摩耗し見えにくくなっている道路標示の補修を当初3ヵ年計画で実施するとされましたが、1年前倒して、2ヵ年で実施することとなりました。予算額は31億9,200万となり、信号制御機、信号灯器、道路標識等の交通安全施設を順次整備し、交通事故防止及び渋滞解消対策を推進していくとされました。私も市内の交通安全対策に努めてまいります。



施工前

### 【28年度座間警察署管内 信号機新設箇所及び道路標示補修状況】

#### ①信号機新設箇所

3カ所(総合病院前交差点/広野台2丁目さくら公園前交差点/芹沢公園北側入口交差点)

#### ②道路標示補修状況

横断歩道 62本/横断歩道予告 12個/止まれ 64カ所/はみ禁 7カ所/矢印 12カ所/車両通行帯 11カ所/進路変更禁止 1カ所/停止禁止部分の指定 1カ所/右左折方法の指定 2カ所/最高速度「30」6個、「40」2個、「50」3個

地域：座間2丁目/相武台1丁目/入谷3、4丁目/緑ヶ丘1、5丁目/さがみ野/栗原/立野台1、2丁目/ひばりが丘4、5丁目/相模が丘1、3、4丁目/小松原1丁目

### 発行：芥川かおる事務所

〒252-0021

神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-35(2F)

TEL:046-244-0281

FAX:046-244-0481



### 即行動!!現場主義!!

みなさんの「声」

聞かせてください